

えらい仕事やけど、  
りっぱに育ったみかんを見ると  
しみじみ嬉しいもんやわ。



## みかんの四季

### 春

- 清見 (4月)  
温州とトロピタオレンジの交配種。果皮、果肉にオレンジの香りがあり、風味は良好。
- セミノール (3月～5月)  
果皮がなめらかで、鮮やかな濃いオレンジ色。甘くてジューシーなオレンジ。
- カラ (4月～5月)  
キングと温州の交配種。見た目は温州みかんに良く似ていますが、とても甘く美味しいみかん。
- 甘夏 (2月～5月)  
大玉で黄色。温州に続く生産量で、代表的な中晩柑。さわやかな味は人気があります。
- デコボン (3月～5月)  
清見とポンカンの交配種。ジューシーでボリューム感があり、濃厚な食味が味わえます。



セミノール



カラ



甘夏



デコボン



サマーフレッシュ

### 夏

- サマーフレッシュ (5月～6月)  
八朔 (ハッサク) と夏みかんの交配種で、御浜町だけで栽培されています。大玉で淡い黄色。独特の風味は、初夏に爽快感を味わうことができます。
- 温室みかん (6月～9月)  
ビニールハウスで育てられた、まさに「温室育ち」の温州みかん。その濃厚な味はバツグンです。

### 秋

- 極早生温州 (9月～10月)  
御浜町生まれの「崎久保早生」を中心に、秋の味覚のトップをきって送りだされる御浜を代表するみかんです。
- 早生温州 (10月～12月)  
極早生の次に登場する温州みかん。味もマイルドで、最も親しまれているみかんです。



極早生温州



早生温州

### 冬

- 高糖系温州 (12月～1月)  
お正月にコタツで食べるみかんといえばコレ。濃厚な味わいは、ふるさとの味です。
- 早香 (はやか) (1月～3月)  
温州みかとポンカンの交配種、ポンカンに似た香りと甘味が特長です。
- ポンカン (1月～2月)  
皮を剥いた時の独特の香りと味わいは、古くから親しまれている中晩柑のみかんです。
- 伊予柑 (1月～2月)  
愛媛県 (伊予地方) で多く栽培されていて、大玉で鮮やかな濃いオレンジ色とてもジューシーな中晩柑です。



早香



ポンカン



伊予柑

5月頃には白い花が咲きます。小さな花ですが香りはすばらしく、窓を閉めていても香ってくるほどです。町内にはいたるところにみかんの木があり、この時期は町中が甘いみかんの香りに包まれます。

代表的なみかんは御浜生まれの極早生温州「崎久保早生」です。収穫期が早い極早生の中では糖度も高く、市場でも人気で、生産量は全国でもトップ10に入るほどです。

温暖多雨の気候に恵まれた御浜町は、古くから野生みかんが随所にありました。徳川末期には和歌山方面より改良紀州みかんが導入されましたが、本格的にみかん生産が盛んになったのは大正に入ってからです。

当時は海岸から帆船に積み出荷していましたが、海上陸送の改善、陸上輸送への切り替えて生産販売の利便がよくなったことで柑橘熱が一段と高まり、御浜みかんの基礎を築きました。

御浜町では温暖な気候を活かして、多種多様な柑橘類が栽培されており、一年中どんな時期でもみかんが味わえます。御浜で生まれたみかん、御浜町だけで栽培しているみかんもあり、まさに「年中みかんのとれるまち」です。



大規模なみかん選果場



白いマルチシートを敷き高品質のみかんをつくるマルチ栽培



みかんの花  
年中みかんのとれるまち